

課題4 活動内容

～地域ぐるみの子どもたちの育成に向けて～

地域団体の連携による校庭を活用した子ども向けの映画鑑賞会の開催

【1 現状・課題】

- ある地域では、新型コロナウイルス感染症の影響で、子どもたちが集まって楽しめる行事が開催できない状況が続いており、子どもたちの健全な育成に不安を感じています。

【2 地域におけるこれまでの取組内容】

- 各種地域団体間で意見交換を行い、地区社協と町内会・自治会、小学校のPTA、民児協、子ども会、青少協が連携して、子ども同士が楽しみながらコミュニケーションを図れるよう、校庭での映画鑑賞会を開催することとしました。
- 小学校の協力を得て、星空の下、校舎の壁をスクリーンにした映画の上映が実現しました。
- おやじの会の有志の協力により、光るおもちゃなどの出店もあり、楽しいイベントになりました。

▼映画鑑賞会の様子



【3 行政等からの支援】

- 実施に当たり、市社協の地域団体連携支援基金事業費助成金※を交付しました。

※ 地区社協と各種地域団体が連携した地域課題の解決に向けた取組に対する助成金

〔助成対象〕 地区社協

〔取組の実施主体〕 地区社協を含む2つ以上の団体が役割分担を行いながら実施するものであれば、取組の実施主体は問いません(地区社協以外の団体が主催等する取組も可)。

〔助成限度額〕 50万円(1地区社協当たり)

助成限度額50万円の範囲内で、複数の取組に申請することもできます。また、1つの取組を複数年(最大5か年)度にわたって実施する場合も申請することができます。

【4 これまでの成果】

- 地区社協や町内会・自治会、PTAなどの地域団体が協力し合ったことで、団体間の連携を深めることができたため、今後の各種地域活動にも積極的な協力が得られる関係づくりにつながりました。
- 地域と学校が、一緒に子どもたちを育むという思いをしっかりと共有しました。

【5 今後の更なる活性化のための取組の方向性】

- 共助の取組として地域では、引き続き、子どもたちが楽しめる活動を企画していきたいと考えています。
- 公助の取組として行政等では、地域団体間の連携による魅力ある活動を支援するため、地域からの求めに応じて、引き続き、助成金の活用などを提案します。

☞ 他地区で展開する際のポイント

- ◎ 未来を担う子どもたちの健全な育成に向けた取組は、子育てしやすい地域の雰囲気や子どもたちの郷土愛を醸成するとともに、将来の地域活動の担い手の育成につながります。